

第3学年5組 国語科學習指導案

令和7年11月19日(水) 第5校時
活動場所 3年5組教室
児童数 35名
指導者 教諭 油井燦河

1 単元名 しょうかいする文章を書き、感想をつたえ合おう
「しょうかいしよう！志木のまちのよいところ」
教材名 わたしの町のよいところ

2 児童の実態と本単元の意図

(1) 児童観

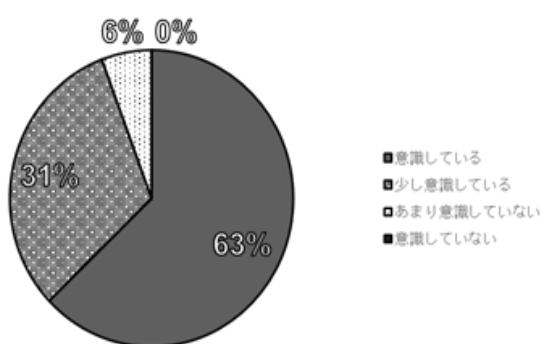
3年生では、「仕事のくふう、見つけたよ」と「食べ物のひみつを教えます」の単元において、調べたことの中から書く内容を選んだり、文章全体の組み立てを載せる例を考えたりしながら報告する文章を書く活動に取り組んできた。また、「書くことを考える時は」では、図を使って書く内容を吟味する学習を積んでいる。

9月にアンケートを実施したところ、以下のような結果となった。

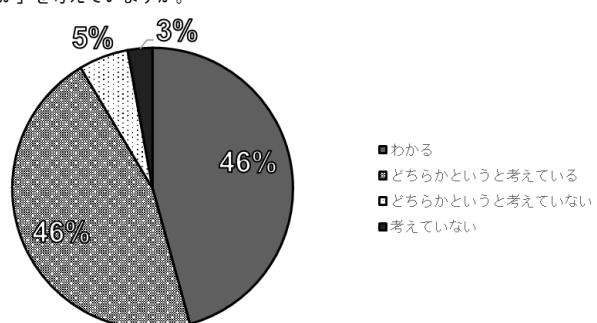
〈児童の実態〉 ※校内学習アンケート結果より

校内学習アンケート結果より(3-5)		令和7年 9月 26日 35名実施			
《質問内容》		そう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	そう思わない
①単元の学習の流れを意識していますか。		22	11	2	0
②単元を通して、自分が「どんな力を身に付けたいか」「何ができるようになりますか」を考えていますか。		16	16	2	1
③学習を通して、「もっと知りたい」「もっとやりたい」と思いますか。		22	10	3	0
④学習の課題に対して、自分の考えをもつことができますか。		19	10	6	0
⑤友達と話し合って、お互いの考えを比べ合い、同じところや違うところを見つけることができますか。		17	15	3	0
⑥友達の考えを聞いて、「なるほど」とうけ入れ、新たな考えをもつことができますか。		20	11	3	1

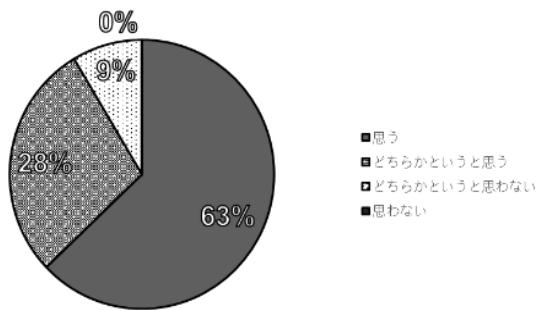
① 単元の学習の流れを意識していますか。



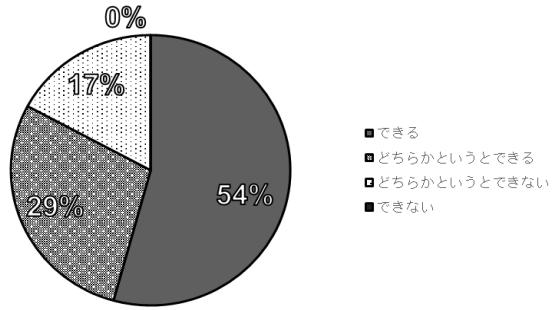
② 単元を通して、自分が「どんな力を身につけたいか」「何ができるようになりますか」を考えていますか。



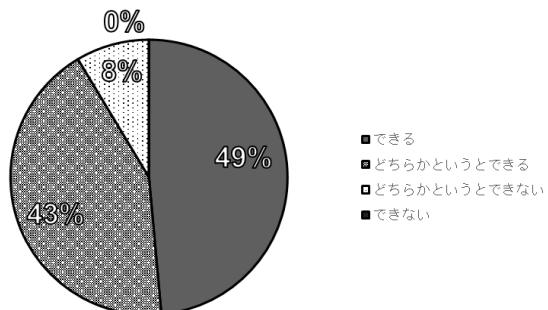
③ 学習を通して、「もっと知りたい」「もっとやりたい」と思いますか。



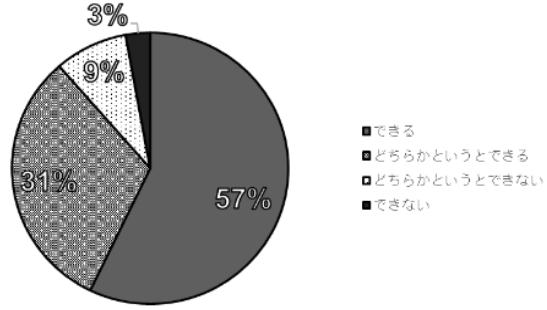
④ 学習の課題に対して、自分の考えをもつことができますか。



⑤ 友達と話し合って、おたがいの考え方を比べ合い、同じところやちがうところを見つけることができますか。



⑥ 友だちの考え方を聞いて、「なるほど」とうけ入れて、新たな考え方をもつことができますか。



質問内容①「単元の流れを意識していますか。」に対し、肯定的回答をした児童は 94% いたことがわかった。また、質問内容③「学習を通して、『もっと知りたい』『もっとやりたい』と思いますか。」に対し肯定的回答をした児童は 91% であった。このことから、本学級の児童は、単元の流れを理解しながら、意欲的に学習に取り組んでいることが明らかになった。

一方、質問内容④「授業のめあてや課題に対して、自分の考えをもつことができる」に対して否定的な回答をした児童が 17.1% いた。このことから、意欲的に学ぶ姿勢はあるが、自分の考えを持つことに難しさを感じる児童が一定数いることが明らかになった。

(2)教材観

本単元は、小学校学習指導要領国語の第3学年及び第4学年「B 書くこと」の「才 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけることができる。」を重点目標にしている。単元名を「しようかいしよう！志木のまちのよいところ」とし、言語活動として「自分が住む志木のまちのよいところを紹介する文章を書き、感想を伝え合う活動」を設定した。本単元では、志木市のおすすめの場所やものについて、自分の体験をもとに理由を書いていくため、主体的に学習に取り組むことができる。学習を進める際には、理由や書き方について友達と助言し合ったり、前の段階に立ち戻ったりできるようにすることで、自分の課題や目的に合わせて学習活動や学習形態を自己選択する力を身につけさせることもできる。また、友達の文章を読むことで、その書き方のよさに気づく観点を身につけたり、友達に読んでもらうことで、自分では気づかなかった自分の文章のよさに気づいたりすることができ、友達と相互に評価し合うことの意義を再確認できる単元である。

さらに、本単元で書いた紹介文は、総合的な学習の時間「しきっこたんけんたい」で活用し、「志木市よいところマップ」としてまとめる。また、「マルイファミリー志木」と共

に進めてきたカプセルトイ「志木魅力ガチャ」とも関連させ、教科横断的な学習として位置付けることができ、実社会とのつながりを意識した児童の育成を図ることができる単元である。

(3) 指導観

第一次では、志木のよさについて、楽しく交流させるとともに、まちのよさを紹介する文のモデルを示すことで、児童の「おもしろそう」「紹介したい」という気持ちを高め、意欲を喚起する。また、志木市の観光者数を提示することで、自分たちだけでなく、もっと多くの人によさを知らせ、志木に来てもらいたいという相手意識と課題意識をもたせ、学びを自分事として捉えさせるようにする。

第二次では、紹介したいものやその理由を、図を使って詳しく書き出し、友達と交流してさらに考えを広げさせる。実際に自分が生活している地域だからこそ紹介できるもの、という視点をもたせ自己決定させる。よさを伝えるために材料を集め、取捨選択する場面でも、体験したからこそ紹介できることや、児童ならではの視点を大切にしていきたい。組み立てメモを書くときには、モデル文をもとに、紹介文の構成要素を確かめ、集めた材料を分類・整理させていく。組み立てメモをもとに文章を書く段階では、内容のまとまりごとに段落を分けること、理由を明確に示す書き方、よさを表す言葉、読み手を引きつける言葉などを指導する。その際、「紹介文チェックシート」を用い、自分で確かめながら書き進められるようにする。文章を書く段階においては、主に個人の活動を中心となっているが、それぞれの場面で、助言し合ったり交流したりするなど、いつでも相談できる雰囲気で学習を進めていきたい。その際、児童同士をつなげ、交流を活発にしていく必要があるため、あらかじめ全員のテーマを一覧できる表を作成し、共有することで、相談する相手の検討も委ねられるようとする。

第三次では、本単元の重点である「完成した文章を読み合い、感想を伝え合うことで自分が書いた文章のよいところを見つける」という活動を行い、「共有」に関する指導を行う。感想を伝え合うときは、モデル動画を見せ、感想を伝え合う場面を具体的にイメージできるようにする。内容と書き方の両方から感想を伝えられるように、「紹介文チェックシート」を活用させる。感想を交流し合う相手も、自分の目的に合わせて選べるようにする。交流後は、もらった感想をもとに、自分の文章のよいところや、次に書くときに生かしていくことについて具体的に考えさせる。さらに全体で共有することで、今後の書く活動に生かしていきたいという気持ちを高めさせ、日常的に自分の文章を読み返したり、よさを見つけたりする態度を養っていきたい。

3 単元の目標

- ・考え方とそれを支える理由について理解している。 〈知識及び技能(2)ア〉
- ◎「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけている。〈思考力、判断力、表現力等B(1)オ〉
- ・言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 〈学びに向かう力、人間性等〉

4 研究の視点

(1) 研究主題

「主体的に学び、互いのよさを認め、高め合う児童生徒の育成」
～自ら考え、広がる 高まる 深まる 授業づくり～

(2) 目指す児童像

○主体的に学び、互いのよさを認め、高め合うことができる子

(3) 研究仮説

【仮説1】

児童一人一人が見通しをもって取り組み、達成感を味わえるような単元を意図的に構成していくことで、「やりたい」意欲が向上するだろう。

手立て①

○単元の導入の工夫

単元の導入で志木市の観光者数を提示し、相手意識をもって学習に取り組めるようにする。また志木市の紹介マップを作り、掲示することを伝え、「文章を書きたい」という意欲を高める。

手立て②

○次の学びにつながるふりかえり

前時のふりかえりをもとに、本時のめあてを決めさせてることで、学習のつながりを意識させる。また、達成感を味わえるように、学びの積み重ねを視覚化させる。

【仮説2】

自分の考えをもち他者と共有することで、対話的な学びに繋がり、自分の考えが広がり、高まり、深まることができるであろう。

手立て③

○学習方法と場の工夫

各学習場面で、相手や内容、方法を自己選択させ、主体的に学ぶ意識を高めさせる。また、教室外の学習スペースを活用し、児童同士の話し合いの場を広げる。

手立て④

○ICTの活用

書いた文章をクラスクラウドにのせ、児童同士で紹介文を読み合うことができるようになる。

5 単元で取り上げる言語活動

- ・調べたことをまとめて報告するなど、事実やそれをもとに考えたことを書く。

(言語活動例ア)

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 考えとそれを支える理由について理解している。((2) ア)	① 「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけている。 ((1) オ)	① 積極的に文章に対する意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけ、学習課題に沿って町のよさを紹介する文章を書こうとしている。

7 指導と評価の計画(全 10 時間扱い)

次	時間	主な学習活動	学習内容	指導上の留意点・評価 ☆研究とのかかわり
第1次	1	①自分の住む町のよさについて想起する。 ②学習課題を設定し、学習計画をたてる。	○単元のめあての確認 ○学習の見通し ○相手意識 ○目的意識 ○学習計画の立て方	<p>○単元名、教材名から学習の見通しをもたせ、意欲を高めさせる。 ○志木市のよさを紹介する文章を書くための学習計画を立てる。 ○モデル文を見せ、ゴールを具体的に想起させる。 ☆手立て① 単元の導入の工夫</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【主体的に学習に取り組む態度①】 〈評価方法〉発言・ワークシート ・学習計画を立てようとしている。</p> </div>
第2次	2	①紹介したい場所とその理由を出し合い、題材を決める。 ②調べ方を確認し、調べる計画をたてる。	○題材の設定 ○理由の明確化 ○情報収集の仕方	<p>○既習内容のマインドマップを確認する。 ○友達と交流して考えをふくらませる。 ○自分の体験をもとに、題材を自己選択させる。 ○自分に合った調べ方を考えさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【主体的に学習に取り組む態度①】 〈評価方法〉発言・ワークシート ・調べる計画を立てようとしている。</p> </div>
	3	①紹介文の特徴と組み立て方を確認する。	○紹介文の書き方 ○組み立てメモの書き方	<p>○モデル文を読み、内容や組み立て、書き方に着目させ、組み立てメモに書く内容を明らかにし、児童自らが見つけられるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【知識・技能①】 〈評価方法〉ワークシート ・紹介する文章の組み立てを理解している。</p> </div>
	4	①組み立てメ	○段落	○初め、中、終わりのまとめに分けて、書く内

第 2 次	モを作成する。	<ul style="list-style-type: none"> ○組み立ての順序 ○初め、中、終わりの内容 	<p>容ごとに段落を意識させる。</p> <p>○伝えたいことが分かりやすく伝わるように、「中」に書くことの順序を意識させながら書かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【知識・技能①】</p> <p>〈評価方法〉 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組み立ての順序を理解しながら、書くことができている。 </div>
			<p>○内容のまとめごとに段落をつくる。</p> <p>○書き方チェックシートをもとに文章を完成させる。</p> <p>☆手立て③ 学習方法と場の工夫</p> <p>☆手立て④ ICT の活用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【知識・技能①】</p> <p>〈評価方法〉 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する文章の組み立てを理解し、相手意識をもちながら、文や文章を整えている。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【知識・技能①】</p> <p>〈評価方法〉 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介したいものとそれを支える理由を明確に書き分け、内容にふさわしい情報を適切に活用している。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【知識・技能①】</p> <p>〈評価方法〉 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文の組み立てを理解し、書き表し方を工夫して、紹介する文を書こうとしている。 </div>
第 3 次	8	①紹介文を読み合う	<ul style="list-style-type: none"> ○感想の視点 <p>○紹介文チェックシートをもとに、「内容」と「書き方」の二つの視点から友達の文章に対する意見をもたせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【思考・判断・表現①】</p> <p>〈評価方法〉 ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の文章の内容や書き方に対して、よいところを見つけることができている。 </div>
	9 本 時	①友達と感想を伝え合い、自分の文章	<ul style="list-style-type: none"> ○感想の視点 ○交流の仕 <p>○「内容」と「書き方」の二つの視点から感想を伝えさせる。</p> <p>○友達からもらった感想をもとに、自分の文章の</p>

	のよいところを見つける。	方 ○自分の文章のよさ	よいところと次に生かしたい書き方を振り返らせる。 ☆手立て② 次の学びにつながるふりかえり ☆手立て④ ICT の活用
10	①学習をふり返る。	○ふり返りの視点	○学習したことを自分の言葉で具体的にまとめさせることで、身についた力について自覚させる。

8 本時の学習指導(9/10時)

(1) 目標

- ・「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけることができる。

<思考力、判断力、表現力等B(1)オ>

(2) 評価規準

- ・「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えあい、自分の文章のよいところを見つけてている。

【思考・判断・表現】

(3) 展開

学習活動	○学習内容	・指導上の留意点 評価 ☆研究とのかかわり	時間
1 本時の活動内容を確認し、本時のめあてをたてる。	○本時の学習活動の確認	・前時の振り返りをもとに本時のめあてを書かせる。 ☆手立て② 次の学びにつながる振り返り	2
友達と文章を読んだ感想をつたえ合い、自分の文章のよいところを見つけよう。			6
2 感想を交流する動画を視聴し、交流の方法と視点を知る。	○感想交流の手順 ○感想交流の視点	・交流する際の注意点を、動画を止めながら確かめる。	

3 自分の文章を読む。	○自分の文章のよいところ	・自分の文章のどこに着目して読んでもらいたいかを明確にさせる。	2
4 感想交流をする。	〈期待される児童の反応〉 <ul style="list-style-type: none">・体験したことの部分がわかりやすいと言ってもらえてうれしいな。・内容ごとに段落をかえていて、読みやすいと言ってもらえた。・自分が気づかなかつたよいところを言ってもらえてよかったです。・自分の書いた文章に自信をもてた。・この文章を読んで、その場所に行つてみたいという気持ちになったよ。	・紹介文チェックシートをもとに内容と書き方の2つの視点で交流するよう指示する。 ・最初は隣同士で行い、その後、交流の相手を自己選択させる。 ・感想を伝えることが難しい児童には、紹介文チェックシートと書き手が引いた赤線をもとに、交流するよう助言する。	20
5 自分の文章のよいところを見つける。		☆手立て③ 学習方法と場の工夫	
6 全体で共有する。		・自分の文章を見返し、よい部分を整理してワークシートに記述させる。 ・自分の文章のよいところと次に生かすことを書かせる。 ・書き方の例文を示し、児童全員が書けるようにする。	8
7 学習をふりかえる。	○本時のふりかえり	・内容と書き方の、二つの点から自分の文章のよいところを確認できている児童を指名する。 ・次の時間につながるようなふりかえりをさせる。	4 3
〈期待される児童のふり返り〉 <ul style="list-style-type: none">・段落ごとに書きたいことを分けて書いたら読みやすいと言ってもらいました。これからも文章の組み立てに気を付けていきたいです。・文章の「中」の部分に、体験した内容を入れてみたら、分かりやすいと言ってもらいました。次からもこの書き方を使おうと思いました。			
〈評価規準〉【思考・判断・表現】			
〈評価方法〉観察・記述			
<ul style="list-style-type: none">・自分の文章のよいところを見つけることができている児童をB評価とする。・〈状況(A)への手立て〉 自分の紹介文に対して、内容・書き方の二つを意識させ感想を書くよう促す。・〈状況(C)への手立て〉 友達からもらった感想をもとに自分の文章のよいところを確認するよう促す。			

9 板書計画

しょうかいしよう！ 志木の町のよいところ

め

友達と文章を読んだ感想をつたえ合い、自分の文章のよいところを見つけよう。

交流のしかた

①相手を見つけてすわる。

②自分のしょくかいするものと文章のよいところを言う。

③よいところをつたえてもらう。

自分の文のよいところ・次にいかしたこと

ぼく・わたしの文章は○○がうまくできていたと思ひます。

友だちにも△△が□□だと言つてもらいました。他には、○○が☆☆で分かりやすい・行つてみたくなつたと言つてもらいました。

次に書くときは□したいと思います。

ふりかえり

しょくかい文
チェックシート

第3次			第2次						第1次	次時
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	学習計画
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
										自分のめあて
										ふりかえり



しょくかいする文章を書き、感想をつたえ合おう
しょくかいしよう！ 志木のまちのよいところ
名前()



しようかいする文章を書き、感想をつたえ合おう

しようかいしよう！志木のまちのよいところ 1

名前()

志木市のどんなところ（場所・もの・行事・様子）が好きですか。
それはなぜ好きですか。



単元のもくひょう

町のよいところ()

そして、たがいの文章の()

()する文章を書いて、読み合おう。

()をつたえ合おう。

身につけたい力

- つたえたいことに合った理由を書く。
- つたえたいことが分かりやすく書かれているなどに着目して、感想をつたえ合う。

しようかいする文章とは…
()とその()を相手に()
なるように書く文章。

しようかいしたいものと、しようかいしたい理由を、図を使ってできるだけたくさん書き出しましょう。

名前()

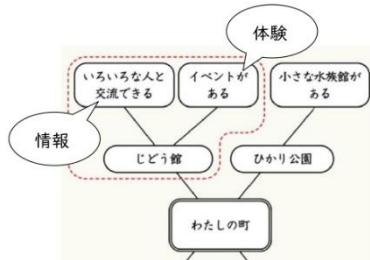
しようかいしよう！志木のまちのよいところ 2

()

志木市

しようかいするもの

調べる方法



しょうかいする文章を書き、感想をつたえ合おう

しょうかいしよう！志木のまちのよいところ③

名前()

組み立てメモ

はじめ	しょうかいするもの ①
	せつめい ②
中	③この()をしょうかいしたい理由は、()つあります。 しょうかいしたい理由 ④
	⑤
終わり	まとめ・よびかけ ⑥

自分の文章のよのこころと、次に書くときに気をつけたいことを書きなさい。

めあて
しょうかいしよう！志木のまちのよいところ④

名前()

友達と文章を読んだ感想を伝え合い、自分の文章のよのこころをみつけよう。

しょうかいする文章を書き、感想をつたえ合おう

しょうかいしよう！志木のまちのよいところ④

名前()

しょうかい文チェックシート



内容

- ① 説明…………場所や時間などがわかりやすく書かれている。
 - ② 例…………読む人にわかりやすくなるように、例をあげて書いている。
 - ③ 体けん…………自分の体けんが入っている。
 - ④ 写真や絵…………つたえたいことにあった写真や絵が入っている。
- ★⑤ よさがつたわっている!!!

書き方

- ⑥ だんらく…………「はじめ」「中」「終わり」のまとまりに分けている。
内容ごとにだんらくを分けている。
マスあけて書き始めている。
- ⑦ 文末…………「です/ます」にそろえている。
- ⑧ 文の長さ…………文が長くなりすぎていない。
- ⑨ 主語・述語…………主語と述語があつてある。
「私は、〇〇だと思いました。」「〇〇は、～～です。」

